



きずな

第62号
2021年

秋号



山武北小学校第二グラウンドの整備ボランティア

北部地区グランドゴルフ同好会は月1回（年間5回）、雑草を取り除くボランティア活動を行っています。整備後はグランドゴルフを通して会員の交流や健康増進も図っています。

主なもくじ

ボランティア活動紹介「つなぎの会」 2

令和3年度社会福祉協議会職員募集 3

生活支援体制整備事業ニュース 3

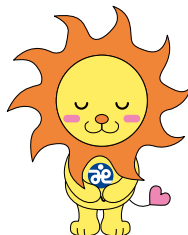
赤い羽根共同募金へのご協力のお願い 4,5

地域だより 6,7

インフォメーション、善意の寄付ほか 8



ボランティア活動紹介



★蓮沼地区「つなぎの会」主催の
太巻き寿司講習会★にお邪魔しました



高温多湿という気候の日本列島は、米の生産に適しており、基幹作物を米にしている県が殆どです。しかし、昨今では、食事の好みも変化して、米の消費も減少しております。

その様な中、太巻寿司は、房総の食文化として受け継がれてきました。その文化を後世に残してほしいとの声で「つなぎの会」（会長 古川光さん）を立上げられたそうです。

広報さんむで参加者を募集し、月1回、3回を1シリーズとして同じ寿司を巻き、寿司飯の作り方、具材の作り方、卵の焼き方等々を指導して、3回目は、生徒さんが一人で巻き、家庭でも巻けるようになる事をモットーとして、最後に「修了証書」を出しているとの事です。

今回は「三つ巴」と「かたつむり」の2種類を巻き、切ったときの自分の出来上がりに「ウワー！！」と感嘆の声をあげていました。

この房総の文化である、目で見て楽しみ、口で味わう太巻寿司の伝承は、是非とも続けてもらいたいと思います。

講習会 案内版（蓮沼交流センター）



生徒の皆さん（3組）



三つ巴の完成



かたつむりの完成（よくできました）



後記；今回は太巻寿司の作り方、第2回目講習会にお邪魔して取材しました。

レポーター；井部、小柳、新元（撮影）

令和3年度山武市社会福祉協議会職員採用試験案内

山武市社会福祉協議会に勤務する職員を採用するため、試験を行います。

試験日時 令和3年12月5日(日) 午前10時

試験会場 山武市社会福祉協議会

採用予定人数



区分	採用数	業務内容	採用予定日
一般職(事務)初級	2名	社会福祉協議会に関する業務全般	令和4年4月1日
保育士	1名	簡易マザーズホーム(児童発達支援事業・放課後等デイサービス)に関する業務	令和4年4月1日

受験資格

区分	業務内容
一般職(事務)初級	○平成3年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法に基づく高等学校以上を卒業した方(令和4年3月までに卒業見込みの方を含む)
保育士	○昭和61年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方で、保育士の資格を有する方又は令和3年度に実施される試験で保育士の資格取得見込みの方

※詳しくは、山武市社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

募集要領及び申込書

社会福祉協議会事務局及び各連絡所窓口で配布しています。

受付期間

令和3年10月1日(金)から令和3年11月15日(月)※必着

問い合わせ・申込書の受付

289-1306 山武市白幡1627番地

社会福祉法人山武市社会福祉協議会

電話 0475-82-7102

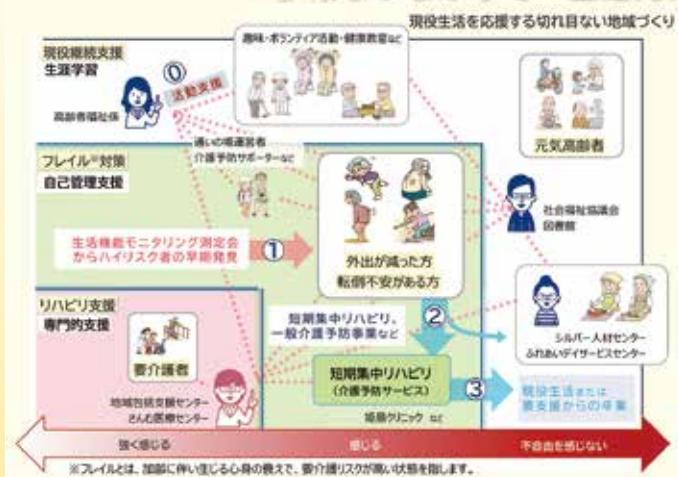
<http://sammushakyo.sakura.ne.jp>



第18報
生活支援体制整備事業
ニュース

転倒骨折予防プロジェクト 始動!

多様なつながりで“生涯元気で活躍”を応援します!



『わたしの健康プラス』

(生活機能モニタリング測定会)

〈対象者〉

☆外出や転倒に不安のある高齢者

〈内容〉

☆測定機器や問診による自分の健康状態の把握

☆地域の健康づくり活動の紹介や情報提供

☆社会参加と現役活動づくりのお手伝い

山武市では、筑波大学と連携し、介護予防プログラムの作成に向けた共同研究事業を進めてきました。研究の結果、市民が転倒により重い介護状態になる傾向があることがわかりました。そこで、本プロジェクトを立ち上げ、行政だけでなく市民のつながりと参加により『生涯元気で活躍』できる高齢者を増やす取り組みを進めることになり、社会福祉協議会も“つなぎ手”として参画していくことになりました。



このプロジェクトでは、特に虚弱な状況にあると思われる高齢者が『わたしの健康プラス』などの活動に参加してもらい自分の健康状態を知り健康管理に心掛けてもらうとともに、高齢になっても自分らしく楽しみながら地域で暮らし続ける応援をしています。

今後の情報をお楽しみに♪

(イメージ動画も見てください!) YouTube で “転倒骨折予防プロジェクト” を検索!





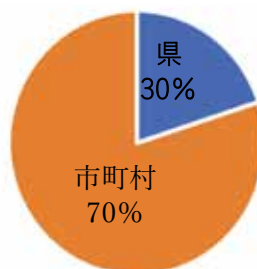
令和3年度 赤い羽根共同募金へのご協力のお願い

赤い羽根共同募金は、地域の高齢者や障害のある人、子どもたちなどに対するさまざまな地域福祉活動を支える「じぶんの町を良くするしくみ。」です。

共同募金の特徴は、皆さまから寄せられた募金が、募金をした県や市町村の福祉の推進など「じぶんの町をよくするために使われる」ことです。

「困ったときはお互いさま」の精神からはじまった赤い羽根共同募金。こんな時だからこそ、この町を良くするために、困っている人たちを支えるために、「つながりをたやさない社会づくり」を目指して活動が続けています。

助成額の70%以上は市町村へ
赤い羽根募金の70%・市町村歳末たすけあい募金の100%が市町村で活用されます



いつも赤い羽根共同募金にご協力いただき、心よりお礼申し上げます。
今年も地域の皆さまの温かいご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

共同募金のフィールドは地域です。

共同募金会は、皆様の身近にある福祉の課題を解決するために、全市町村に共同募金の窓口を置き、募金活動と助成を行っています。

令和2年度の千葉県の助成総額約5億9千万円のうち、約4億5千万円は市町村の身近な福祉のために助成し、約1億4千万円は県域の福祉のために助成しました。

【外に出る機会が減る子どもたちへ絵本の贈呈】



災害時にも「地域」の活動を支えます。

大規模災害に備えて、募金の一部を準備金として積み立てています。（積立限度は募金額の3%で3年間）

令和元年度房総半島台風でも災害ボランティアセンターの設置や、被災地で復旧・復興活動を行うボランティア団体の支援のために県内25市町村で3,659万円が活用されました。

【令和元年度房総半島台風発生時のボランティア活動】



コロナ禍でも「つながりをたやさない社会づくり」を推進します。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長期化し、今までとは違う「困りごと」を抱えた人や、地域との繋がりが絶たれ孤独に苦しむ人、いのちの危機に直面する人が増えています。地域のための民間財源である共同募金は、こうした「目に見えにくい課題」にも迅速に支援をしています。

【地域の高齢者へ手作りマスクを配布し安否確認】



赤い羽根共同募金



問い合わせ先 千葉県共同募金会 山武市支会 TEL: 0475-82-7102

■山武市の主な募金活動



- 戸別募金 各区・自治会長を通し、各世帯へご協力をお願いしています。
- 法人募金 市内の法人等（企業・会社・商店）にご協力をお願いしています。各地域の協力者がお願いに伺います。新規にご協力して下さる法人等がございましたらご連絡をお待ちしております。
- 職域募金 市内の福祉施設等にご協力を呼びかけます。



千葉県共同募金会キャラクター
「びわぴよ」

■山武市の令和2年度募金実績

～ご協力ありがとうございました～

赤い羽根共同募金 6,589,057円
歳末たすけあい募金 1,997,773円



■山武市における共同募金の使いみち

- * 災害見舞金
- * 福祉車両貸出事業 * 地域みまもりサービス
- * 住民参加型在宅福祉事業（福祉輸送・家事援助サービス） 一人暮らし高齢者への防災みまもり活動
- * ボランティア団体等活動事業 * 福祉教育活動助成事業 ほか



昨年度は、火災見舞（全焼2件 合計100,000円）を支給しました。



赤い羽根共同募金 令和3年災害義援金



みなさまの温かいご支援 ご協力をよろしくお願いします

※義援金とは、被災された方々へ見舞金等として届く寄付金です。

現在受付を行っている主な義援金はこちらです。

《2021年に発生した災害》

- 令和3年8月大雨災害義援金
（福岡県、青森県、佐賀県、長崎県、島根県、広島県、長野県）
- 令和3年7月広島県豪雨災害義援金
- 令和3年7月島根県大雨災害義援金
- 令和3年7月大雨災害静岡県義援金

《2020年に発生した災害》

- 熊本県南豪雨義援金

《2019年に発生した災害》

- 平成30年7月豪雨岡山県災害義援金

- 平成30年7月豪雨災害義援金
- 愛媛県豪雨災害義援金



全体への義援金も受け付けて
おります。
詳しくは、
千葉県共同募金会HP
<https://akaihane-chiba.jp>
をご覧ください。



令和年3年度の山武市社会福祉協議会大平地区の行事

松尾地域



「さあ～、がんばっぺ」

サルビアの花言葉「尊敬」の念を込めて真っ赤なサルビアの花をお届けしました。



総会から始まるころですが、新型コロナウイルス感染予防対策の一環として密を防ぎながら活動を行うようにと山武市社会福祉協議会事務局から感染予防資材などが送られてきました。

また、山武市社会福祉協議会長から、あらためて3年の任期の委嘱状が各福祉推進員に送られてきました。

大平地区社協は、令和3年度の活動事業として挨拶を兼ねて6月12日(土)独居高齢者世帯を対象にした「花配り(サルビア)」を実施しました。



お疲れ様でした



「いつもありがとう」

福祉推進員が、下之郷公民館に集い、プランターへの土入れ、花の株の植えこみ等30鉢を完了させ、各担当福祉推進員が協力して高齢者宅に声掛け、安否確認をしながら花を届けました。

高齢者からは「お疲れ様、いつもありがとうございます」と労いの言葉をいただいた次第です。

また、次回の活動時までには、福祉推進員全員が、コロナワクチン接種完了して、社会福祉活動事業が再開出来ることを願う今日この頃です。

大平地区福祉推進員

井部ミサヲ

山武西小学校の思い出

山武地域

山武市社会福祉協議会日向西地区の活動地域に山武西小学校がありました。

平成10年4月に山武町立山武西小学校として、開校し、令和3年3月に閉校となりました。

開校時は、227名の児童と16名の先生方でのスタートでした。

23年間の歴史の中には、地域の人々とのかわりの中で、平成18年に発足した「山武こども見守り隊」「山武西まちづくり協議会」の活動や「大木夏まつり」などが地域の子供たちの『心のきおく』にとどまる様に行われてきました。

日向西地区社協としては、昔の遊びや夏休み親子工作教室(日向小学校と1年ごとに会場を変えて実施)が行われました。又、社協主催の地域の子供たちとのグラウンドゴルフやボッチャを一緒に楽しみました。

少子化のため児童数が激減し



ました。重ねて令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮し、行事は全て、三密を避けるために小規模で行なわざるを得なくなり、残念ながら交流は有りませんでした。

今となつては、昔の遊びに参加した際に、子供たちから心のこもった手作りのメッセージを頂いたことが良い思い出となっています。

子供たちの心には、大人になっても忘れることのない良き思い出の場所であり、そしてこの学舎に集った人々に幸あれと祈るばかりです。

日向西地区福祉推進員
藤田浩子、塩崎マツ子

蓮沼地域

願いをこめて



数年前から秋口になると「道の駅オライはすぬま」の入口付近に数体の案山子が蓮沼むらづくり協議会、蓮沼ゴールドクラブ会員や他の協力者の人達によって立てられていました。

今年はコロナに負けないようにとアマビエの案山子や稔りを願う昭和の時代を思い起こさせるような菅笠に緋姿の案山子、また「鬼滅の刃」ならぬ「米滅の刃」の案山子、オリンピッククトーチを持った案山子など、色とり豊かに展示されていました。

「道の駅」のまわりには一面に



広がった田んぼがあります。黄金色に輝いた稲穂が頭（こうべ）を垂れ、のどかな田園風景が望めます。

世の中がコロナウイルスに振りまわされ、行事なども制限されてしまう現在、再び楽しいふれあいの出来る日を一日千秋の思いで待つ今日この頃です。

蓮沼地区福祉推進員
秋葉千恵子

製作日数2年半の大作！
ペットボトルキャップアート♪



「いつまでも自分らしくいられる生活」を合言葉に♪

本須賀の有料老人ホーム・エクセルシオール山武では、入所の皆さんと介護職員が協力して巨大なペットボトルキャップアートを完成させました。多くの入所者さんに少しずつ協力してもらいながら、本須賀の海・野菊の花・さんみしくんで山武市をイメージ、みんながバランス良く配置するのが大変だったそうです。

令和3年度

山武市健康福祉まつり

山武市チャリティゴルフコンペ

山武市チャリティグラウンドゴルフ大会

中止のお知らせ

新型コロナウイルスの収束の見通しが立たない中、多くの来場者や出展者、参加者が一堂に集まるイベント会場では、感染防止対策が十分に取れないことが懸念されます。

来場者、参加者の皆さまの健康と安全確保を考慮し、今年度の中止を決定いたしました。

楽しみにされていた皆さまには、誠に申し訳ございませんが、ご理解いただけますようお願いいたします。

お問い合わせ先

山武市社会福祉協議会事務局

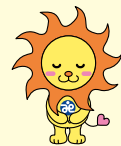
電話 0475-82-7102

山武市白幡 1627 (山武市成東老人福祉センター内)

♡ 善意をあいがとう ♡ (社会福祉協議会へのご寄付)

～令和3年6月2日から9月10日までの受付分～

(順不同・敬称略)



◆お金のご寄付(含む1円玉募金)◆

山武市商工会青年部……………12,641円
匿名……………10,000円
匿名……………10,000円
レストランヴォン……………27,008円
匿名……………10,000円
匿名……………4,996円
匿名……………5,414円

◆物品のご寄付◆

三島房子……………毛糸
井野敬一……………米60kg
シルバー人材センター ……子ども用手作りマスク10枚
農事組合法人さんぶ野菜ネットワーク
……………野菜50kg・不織布マスク50枚
匿名……………米60kg
則武秀雄……………食料品・飲料水・日用品
宮前区……………非常食・水
匿名……………ベビー服
匿名……………乾麺
匿名……………子ども用下着・タオル他
匿名……………米30kg
農事組合法人さんぶ野菜ネットワーク
……………野菜35kg・フルーツ5kg

匿名……………下着・パジャマ等
匿名……………米10kg・ゼリー・お茶葉
農事組合法人さんぶ野菜ネットワーク
……………野菜33kg・調味料・乾麺

◆資源リサイクル等へのご協力◆

匿名……………車いす
お寺で遊坊会……………ペットボトルキャップ
デリシャス21……………アルミ缶・ペットボトルキャップ
匿名……………プルタブ・ペットボトルキャップ



山武市商工会青年部様よりご寄付いただきました。

心配ごと相談所開設日程

一般相談 「心の中の心配ごと」何でも相談してください。

- 開設時間／午後1時30分～午後4時30分
(予約は必要ありません。受付は午後4時までです。)

場所	第1火曜日	第2火曜日	第3火曜日	第4火曜日
実施月	山武会場	成東会場	松尾会場 山武会場	蓮沼会場
10月	5日	12日	19日	26日
11月	2日	9日	16日	休み
12月	7日	14日	21日	28日

法律相談 法律的な悩みは、こちらで相談してください。

- 開設時間／午後1時30分～午後4時30分
(予約が必要です。相談は1回20分までです。)

場所	第1水曜日	第2水曜日	第3水曜日	第4水曜日
実施月	蓮沼会場	山武会場	成東会場	松尾会場
10月	6日	13日	20日	27日
11月	休み	10日	17日	24日
12月	1日	8日	15日	22日

開設場所 成東会場：成東老人福祉センター(白幡1627)
山武会場：山武福祉センター(埴谷1868-14)

松尾会場：松尾IT保健福祉センター(松尾町五反田3012)
蓮沼会場：蓮沼出張所(蓮沼ハ233)

予約・問合せ先 **山武市社会福祉協議会 ☎0475-82-7102**

あ と が き

皆さんは、骨折の経験は、有りますか。
骨密度は、20代をピークに年齢とともに低下していきます。60代で5人に1人は骨粗鬆症だと言われています。1年で20%の骨が作り直され、4年から5年で全身の骨が生まれ変わるそうです。私達は、どの位骨に関心を持って生活しているでしょうか。毎日の生活の中で、解っていても中々食事の中に取り入れるのは大変な事です。美味しい物の方には手を延ばしますが、骨

粗鬆症にならない様に配慮した食物を普段から積極的に多く摂取していますか。たとえば、牛乳・小魚・チーズ・干しえび・海藻等々。

年齢的に必要な量を採るには大変な事です。時には、サブリの力を借りて丈夫な骨で、骨折等とは無縁の生活を送りたいものです。

広報委員 古川 光



社会福祉法人 山武市社会福祉協議会
〒289-1306 山武市白幡1627(成東老人福祉センター内)
電話：0475-82-7102 FAX：0475-82-7318
Eメール：sammushakyo@etude.ocn.ne.jp
ホームページアドレス：http://sammushakyo.sakura.ne.jp

人口動向

市の人口 49,696人
男 25,071人 女 24,625人
65歳以上 17,897人
男 8,269人 女 9,628人

高齢化率
36.0%
(前回より0.2%増)
令和3年9月1日現在